

Cisco IQリリースノート2026年4月

概要

Cisco IQ™は、AIを活用したデジタルインターフェイスで、顧客やパートナーがシスコのサポートおよびプロフェッショナルサービスを利用する方法を変革するように設計されています。Cisco IQは、複数のポータル、ツール、APIを1つのインテリジェントインターフェイスに統合し、Cisco Customer Experience(CX)の全リソースに対して「玄関番」として機能します。このデジタルインターフェイスにより、インベントリ管理、脆弱性検出、サポートサービスへの接続が簡素化されます。

Cisco IQのアプリケーションと機能：

- 資産に関する予測的な洞察：インベントリ追跡ライフサイクルのマイルストーンと、関連するField Noticeおよびセキュリティアドバイザリの提供を統合
- 適応型インフラストラクチャ評価:AIを活用した運用健全性およびセキュリティ領域全体の評価により、カスタマイズされた計画と優先順位付けされた推奨事項を生成
- AIを活用したサポート：最新のケース管理とAIサポートにより、専門エンジニアを模倣して根本原因の分析とケースの解決を迅速化

このドキュメントでは、Cisco IQの新機能、アプリケーションサポート、および既知の問題について説明します。

最新情報

資産アプリケーション

Assetsアプリケーションは、シスコの資産に対する包括的な可視性と管理機能を提供し、Cisco IQの基盤として機能し、組織内のすべてのデバイスの一元化されたリストを提供します。複数の情報源から情報を収集することで、デバイスインベントリの唯一の正しい情報源として機能します。

資産の重要度の洞察

Cisco IQが提供するAsset Criticality Insightsを使用すると、Assetsアプリケーションでネットワー

クデバイスの機能の役割とビジネス上の重要性を予測できます。デバイス構成と有効な機能を分析することで、ネットワークに最も大きな影響を与える資産を特定し、セキュリティの修復、ソフトウェアのアップグレード、サポート終了やサポート終了の計画、契約範囲の決定に関して優先順位を付けることができます。

サービス契約

Service Contractsページでは、サポート契約を一元的に監視できます。主な機能は次のとおりです。

- サービス契約の監視：包括的な契約の概要と詳細データにより、更新計画と契約範囲戦略を合理化します。
- 資産固有の洞察：お客様の資産に直接リンクされた明確で実用的なデータにより、脆弱性を迅速に特定して軽減します。
- AIを活用した運用: Cisco IQ AI Assistantを活用して、リスク管理、ケースサポート、リアルタイムのトラブルシューティングを行います

LDOSダッシュボード

サポート終了日(LDOS)ダッシュボードでは、LDOSマイルストーンの一元化されたビューが提供され、ハードウェアまたはソフトウェアがサポート終了に達する前に、資産計画と予算予測を改善できるため、運用リスクを大幅に削減できます。

資産のタグging

Assetsアプリケーションはアセットのタグ付けをサポートしており、カスタムラベルを使用してインベントリの整理、フィルタリング、アクションを柔軟に行うことができます。タグの作成、変更、資産への割り当てを行うことができ、管理者はタグの一元管理を利用できます。タグを個別の資産に割り当てたり、一括で割り当てたり、タグでインベントリをフィルタリングして、目的の資産をすばやく見つけることができます。

評価アプリケーション

評価アプリケーションは、組織の資産を評価してインベントリを可視化し、セキュリティ、安定性、キャパシティ、コンプライアンス、およびエージングに関連するリスクを予防的に調査して軽減し、ネットワークの安全性を維持するためのフレームワークを提供します。

セキュリティ アドバイザリ

評価アプリケーションでは、統合型セキュリティアドバイザリを使用して潜在的な脅威に対抗できます。システムは関連する脆弱性をプロアクティブに検知し、重要な更新を確実に通知し、ネットワークを保護するための措置を迅速に講じることができます。

セキュリティの強化

評価アプリケーションは、Cisco OS強化ガイドに照らして資産を継続的に評価することで、ネットワークインフラストラクチャのセキュリティポスチャをリアルタイムで自動的に可視化します。セキュリティポスチャやリスクの発生に影響を与える可能性がある、インフラストラクチャ全体の設定の変更を検出します。セキュリティ強化の各ルールは、対象となる資産全体で評価され、結果の優先順位は重大度によって決まります。これにより、セキュリティギャップの解消、復元力の強化、運用リスクの軽減が可能になります。

コンフィギュレーション

この評価アプリケーションでは、シスコの実績ある専門知識に基づいて、推奨されるベストプラクティスに照らして資産を評価します。アベイラビリティ、セキュリティ、またはパフォーマンスに影響を与える可能性がある、インフラストラクチャ全体の設定の変更を検出します。各ベストプラクティスルールは、対象資産全体にわたって評価され、設定の一貫性、耐障害性の強化、運用リスクの軽減を実現するために役立つ結果の優先順位が重大度で示されます。

Field Notice

評価アプリケーションは、ハードウェアとソフトウェアのアップデートに関するタイムリーでプロアクティブな通知を提供します。関連するField Noticeを評価ダッシュボード内で直接提示することにより、潜在的な問題が業務に影響を与える前にその問題に対処できます。

サポートアプリケーション

サポートアプリケーションでは、カスタマーサポートケースの統合ビューが提供され、アクセス権のある未解決のケースと終了したケースの両方が表示されます。

ケースレポート

サポート・リクエストの一元化されたビジュアル・サマリーを提供するインタラクティブなダッシュボードが、「概要」ページのサポート・アプリケーションで利用できます。このダッシュボ

ードを使用すると、リクエストのステータスと重大度を迅速に評価できます。対話型グラフを使用すると、フィルタリングされたサポート案件リストに直接ナビゲーションできるため、関連するサポート案件の検索に要する時間が短縮されます。

ケースリスト

サポート・アプリケーションでは、次のタイプのケース・リスト・ビューを使用できます。

- アカウントケース: 「ケース」ページには、Cisco IQアカウントの契約に関連するすべてのケースが統合されてリスト表示され、1つのインタラクティブなビューから直接、ケースの一般的なアクションやインサイトを確認できます
- Your Cases: Your Casesページには、表示および管理する権限を持つケースの統合リストが表示されます。パーソナライズされたビューが表示され、関連するケースへの集中、一般的なアクションの実行、インサイトの収集が容易になります

両方のリストビューには、セッションとログインにわたって保持される設定可能な列とフィルタが含まれ、一貫したカスタマイズされたエクスペリエンスを提供します。

通信プリファレンス管理

サポート・アプリケーションでは、サポート・リクエストの詳細ビューから通信設定を利用できるため、サポート・エクスペリエンス全体が向上します。連絡方法と連絡日時を設定したり、個々のサポート案件に対してサポート案件の通知を有効にしたり、サポート案件の通知を受信する電子メールアドレスを指定したりできます。

ケースノートの管理

サポート・アプリケーションでは、サポート・リクエストの詳細ビューからケース・ノートを参照できます。ケースの更新に関する総合的な記録がドキュメント化され、1か所で容易に参照できます。お客様またはシスコのエンジニアがケースの更新や決定を送信したかどうかを記録し、連絡し、確認することができます。

ファイルと添付ファイルの管理

サポート・リクエストの詳細ビューからサポート・アプリケーションでケース・ファイルを管理できるため、サポート・ドキュメントをケース内に安全に添付して保持できます。

関連するバグリスト

サポート・リクエストに関連するバグは、サポート・リクエストの詳細ビューからサポート・アプリケーションに表示されます。バグをクリックすると、Cisco.comの[Bug Search Tool](#)で対応するレコードが開き、ケースに関連する既知の製品問題がただちに表示されます。

関連するRMA

サポート・リクエストの詳細ビューからサポート・アプリケーションにアクセスすると、ケースに関連するRMA (返品許可) を利用できます。このRMAにより、ケースに関連する交換活動、出荷ステータス、ロジスティックス活動を一元的に追跡できます。

RMAリスト

サポートアプリケーションでは、次のRMAリストビューを使用できます。

- RMA: RMAのページには、Cisco IQアカウントのケースに関連付けられたすべてのRMAをまとめたリストが表示され、一元化されたリストから直接、すべてのハードウェア交換アクティビティの監視、分析、対応ができます
- RMAs: 「RMAs」ページには、表示と管理に必要な資格を持つRMAの一覧が表示されます。この一覧は、関連するハードウェア交換アクティビティに集中できるようにパーソナライズされた表示になります

Cisco IQ AIアシスタント

Cisco IQ AI Assistantは、生データを実用的な洞察、推奨事項、ガイド付きアクションに変換することで、Cisco IQの利用を高めます。既存のツールと統合して、個々のデータソースを活用し、複数のデータストリームにわたってインテリジェンスを統合して、リアルタイムの提案を行います。

フリーテキスト (対話型AI)

Cisco IQ AI AssistantはFree Textをサポートし、Cisco IQ内でAIの会話を行うための基本的な機能を提供します。Natural Language Processing(NLP)モデルを使用してデータを操作したり、インターフェイスのアクセシビリティと直感性を高めたりすることができます。


コンテキストAIアシスタント

Cisco IQ AI Assistantは、コンテキストAI Assistantを提供して動的なコンテキストを確保し、一貫したユーザレベルのコンテキストで、グローバルアプリケーションと個々のアセットにシームレスなサポートを提供します。アセットを簡単に切り替えて、セッションの状態を維持できます。Cisco IQと直接統合されているため、重要な資産データ（テレメトリ、サポート契約、資産のホスト名、資産のIPアドレス、製品IDなど）に瞬時にアクセスできます。

迅速な分類

Cisco IQ AI Assistantは、ワークフローを合理化し、必要な支援をすばやく見つけるのに役立つプロンプトをカテゴリ別に並べて提供します。プロンプトは次のカテゴリに分類されます。

- Assets(General):LDOSおよび一般的なインベントリクエリーを含む、資産ライフサイクルに関連するプロンプト
- Troubleshooting：エラーsyslogメッセージまたは設定に関する質問を支援するプロンプト
- ケース：ケースの表示、更新、エスカレーション、終了などのケース管理アクションをサポートするためのプロンプトを表示し、シスコのサポートリソースとの効率的なトラッキングとコミュニケーションを可能にします。
- 資産重要度：ネットワーク内での役割と重要性に基づいて、リスク軽減活動の資産の優先順位付けに関連するプロンプト
- Assessments - Configuration(評価 – 構成)：構成の評価結果の要約、推奨ベストプラクティスに対する構成の逸脱の特定、および実行可能な推奨事項の生成に関連するプロンプト
- 評価 – セキュリティの強化：推奨されるセキュリティベースライン設定の特定、デバイスを強化するためのベストプラクティス、シスコネットワークインフラストラクチャを保護するための手順に関する情報を提供します。
- アセスメント – セキュリティアドバイザリ：推奨されるセキュリティベースライン設定の特定、デバイス強化のベストプラクティス、シスコネットワークインフラストラクチャの保護に関する手順に関する情報を提供します。

 注:Basicレベルのサポートは、Cisco IQ AI AssistantのAssets(General)、Troubleshooting、Cases、およびAssessments - Security Advisories promptライブラリにアクセスできます。

LDOS集約

Cisco IQ AI AssistantのAssetsプロンプトライブラリには、LDOSに役立つ複数のプロンプトが含まれています。集約と優先順位付けの機能により、ネットワーク資産に関連するリスクを迅速に特定して対処できます。

Fast Trackによる問題解決

Cisco IQ AI AssistantのCases promptライブラリには、サポートケースの表示と追跡が可能なケースプロンプトが含まれています。ケースプロンプトを使用すると、ケースのステータスの確認、更新の確認、進行状況の確認、および次のステップに関する最新情報の確認が可能になり、問題の管理と迅速な解決が容易になります。

Cisco IQ AI Assistantのトラブルシューティング

Cisco IQにはAIを活用したトラブルシューティング機能があり、デバイスの問題を個別に解決できます。この直感的なアシスタントは、シスコ認定のトラブルシューティングツールと包括的で実績のあるナレッジベースを活用します。この機能を使用すると、問題を迅速に解決し、最適なパフォーマンスを維持し、サポートケースを開く必要を減らすことができます。この機能は、次の領域で使用できます。

- サービス プロバイダー
- 企業ネットワーク
- データセンター

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。